

<報道発表資料>

令和3年6月15日

環境分野における埼玉版SDGsの推進について —令和2年度における取組成果を発表します—

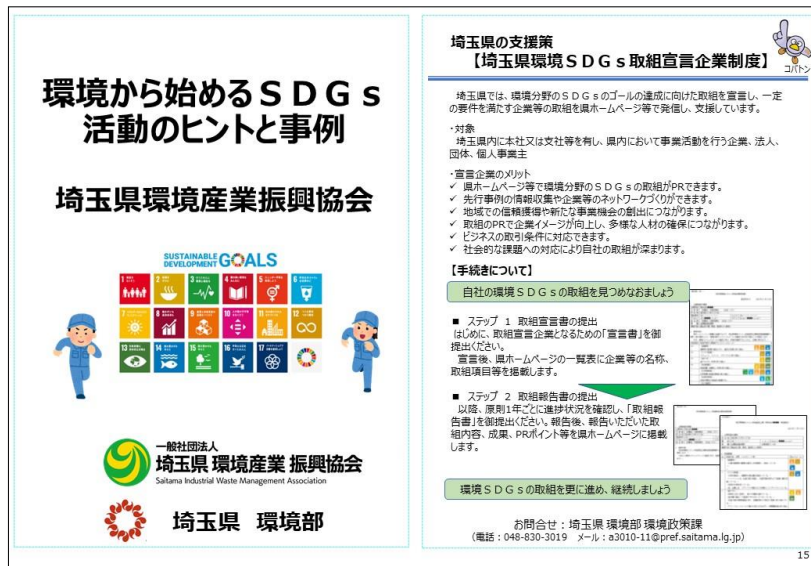
県では、企業等の環境分野のSDGsへの取組を促進し、企業経営の持続可能性の向上や環境問題の解決を図っていく観点から、昨年8月から環境分野における埼玉版SDGsの取組をスタートしました。令和2年度は、環境関連団体等と連携した取組の浸透、環境SDGs取組宣言企業制度及びモデル事例企業の情報展開などの取組を実施しました。このたび、その取組成果がまとまりましたので発表します。

1 環境関連団体等と連携した業界版手引き・事例集を作成

環境関連団体及びその構成企業の環境分野のSDGsへの関心を高め、取組の更なる浸透を図るため、各団体と連携して研修会の開催や業界版手引きの作成・活用等に取り組みました。

令和2年度は（一社）埼玉県環境産業振興協会、埼玉県鍍金工業組合、（一社）埼玉県トラック協会の3団体と連携して進めた取組の成果として、業界版手引き・事例集を作成しました。

令和3年度も、この取組を推進し、対象団体を更に拡大していきます。



埼玉県の支援策
【埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度】

埼玉県では、環境分野のSDGsのゴールの達成に向けた取組を宣言し、一定の要件を満たす企業等の取組をホームページ等で発信し、支援しています。

・対象
埼玉県内に本社又は支社等を有し、県内において事業活動を行う企業、法人、団体、個人事業主

・宣言企業のメリット

- ✓ ホームページ等で環境分野のSDGsの取組がPRできます。
- ✓ 先行事例の情報収集や企業等のネットワークができます。
- ✓ 地域での情報連携や新たな事業機会の創出につながります。
- ✓ 取組のPRで企業イメージが向上し、多様な人材の確保につながります。
- ✓ ビジネスの取組条件に対応できます。
- ✓ 社会的な課題への対応により自社の取組が深まります。

【手続きについて】

自社の環境SDGsの取組を見つめましょう

■ ステップ1 取組宣言書の提出
はじめに、取組宣言企業となるための「宣言書」を御提出ください。
宣言後、ホームページの一覧表に企業等の名称、取組項目等を掲載します。

■ ステップ2 取組報告書の提出
以降、原則1年ごとに進捗状況を確認し、「取組報告書」を御提出ください。報告後、報告いただいた取組内容、成果、PRポイント等をホームページに掲載します。

環境SDGsの取組を更に進め、継続しましょう

お問い合わせ：埼玉県 環境部 環境政策課
(電話：048-830-3019 メール：a3010-11@pref.saitama.lg.jp)

2 環境SDGsモデル事例企業10社の取組事例集を作成

「埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度」を活用して環境分野のSDGsへの取組を宣言している企業等の中から、特徴的かつ他の企業等の参考となるような取組を行う企業等をフォローアップし、モデル事例企業として取組の概要を事例集にまとめるとともに、一部のモデル事例企業については、事例発表を行いました。

○令和2年度 モデル事例企業10社

カネパッケージ株式会社（入間市）、株式会社ケージーエム（熊谷市）、株式会社SAMURAI TRADING（桶川市）、株式会社十万石ふくさや（行田市）、株式会社長谷川製作所（川越市）、フジテック株式会社（川口市）、望月印刷株式会社（さいたま市）、株式会社モード工芸（富士見市）、株式会社八洲電業社（さいたま市）、来ハトメ工業株式会社（八潮市）



来ハトメ工業株式会社



- 2010年EA21認証取得。「環境経営レポート」で環境大臣賞、環境コミュニケーション大賞等を複数回受賞し、現在は殿堂入り。2015年彩の国埼玉環境大賞。2017年環境省のSDGsの取組手引きに係るケーススタディに参加。
- 環境活動 ・担当者が講師となり自主性重視 ・QC会議内で徹底した環境教育 ・社内外で丁寧な情報開示

環境SDGs取組内容

【3Rの推進】

- ✓ 製造工程で油の拭き取りに使用する廃ワイスについて、製造課長による啓発・教育を徹底的に実施。3月～12月までの前年同月比にて約3割の削減を達成。

【省エネ】

- ✓ 電力使用を、夏季のデマンド目標値を275KWに設定し、デマンドコントローラーを活用しながら取組実施。結果は278kWと、僅かに目標値をオーバーしたが、昨年度(286kW)実績を下回る結果を達成。

【気候変動】

- ✓ グリーン電力の購入をはじめとする温室効果ガス削減の取組(緩和策)を継続しつつ、気候変動に伴う災害への備え(適応策)も見据えた取組を準備中。

【人材育成・環境学習】【環境情報開示】

- ✓ 当社の目標を個人に落とし込む「私のSDGs」の普及、社外でのセミナー(2020年は4回開催)、HPに過去10年間の「環境経営レポート」を公表し普及活動を実施。既に教社が同様の取組をしている。

定着のための活動

- ✓ 「私のSDGs」に全従業員が公私ともに取り組む。
- ✓ SDGs練習プログラム(個人編)⇒(社内活動編)
- ✓ 月刊『まいにちSDGs』従業員向け情報誌
- ✓ 社内では各部門の現場担当者が目標設定、施策の策定・実行・管理をして教育訓練の講師も務める。
- ✓ コロナ禍で集合座学が困難だが、社内の環境掲示板に各講師が教材を掲示し環境教育を継続。テスト等も実施。工夫してコミュニケーションを図る。
- ✓ 推進役のSDGs担当者は、ISO9001管理責任者EA21環境管理責任者も兼ねており一元管理で環境活動計画をSDGs対応版に更新。

■会社概要

- ✓ 住所：埼玉県八潮市大瀬203-1
- ✓ 事業概要：アルミ製コンテナ部品、その他部品の製造販売
- ✓ 従業員数：34人
- ✓ 代表者：取締役会長 来満
- ✓ URL：http://www.rai-hatome.co.jp/

3 埼玉県環境SDGs取組宣言企業は10か月間で157社に

環境分野のSDGsのゴールの達成に向けた取組を宣言し、一定の要件を満たす企業等の取組を県ホームページ等で発信し支援しています。令和3年5月17日現在、157社・団体等が宣言をしています。

※ 以上の詳細は、埼玉県ホームページ「環境分野における埼玉版SDGsの推進について」で御覧いただけます。

URL：<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0501/sdgs/index.html>